

特定非営利活動法人 地盤・地下水環境 NET

会 報

第 19 号 (2024 年 6 月)

目 次 (contents)

| | |
|---|----|
| ・ 2023 年度(令和 5 年度)事業報告書 | 1 |
| ・ セミナー事業： 第 23 回こどものためのジオカーニバル | 7 |
| ・ 出前授業： 奈良市立富雄中学校第 1 学年全クラス わが国の都市地盤の特徴 | 7 |
| ・ 令和 5 年度会計報告 | 9 |
| ・ 会員動向 | 10 |
| ・ 事業実績 | 10 |
| ・ 御願い | 10 |

2023 年度(令和 5 年度)事業報告書

I 事業期間

2023 年(令和 5 年) 4 月 1 日 ～ 2024 年(令和 6 年) 3 月 31 日

II 事業の成果

中学校において出前授業を 1 回(2 日間)行い、大空小学校における井戸システムを検討中である。

2023 年 11 月は「第 23 回こどものためのジオ・カーニバル(こどものためのジオ・カーニバル企画委員会)」に参加している。

上記のように子供たちに地下水・地表水の挙動に対する知識を普及すると共に、科学技術の振興を図る活動を行っている。

III 事業の実施状況

1 特定非営利活動に係る事業

(1) ジオ・カーニバル出展

【内 容】土と地下水と液状化

【実施場所】大阪市立自然史博物館

【実施日時】2023 年(令和 5 年) 11 月 4 日(土)、5 日(日)

【事業の対象者】一般市民

【収 入】20,000 円

【支 出】81,307 円

(2) 出前授業

【内 容】地震の発生と被害

【実施場所】奈良市立富雄中学校

【実施日時】2024 年(令和 6 年) 2 月 28 日(水)および 29 日(木)

【事業の対象者】奈良市立富雄中学校 第 1 学年の全クラス

【収 入】0 円

【支 出】20,000 円

(3) 各種情報提供サービスに関する事業

【内 容】 広報活動(会報、ホームページ)

【実施日時】 通年

【事業の対象者】 会員、一般市民

【収 入】 0 円

【支 出】 30,000 円

IV 社員総会の開催状況

社員総会の開催状況

(1) 名称：令和5年度通常総会

日時：2023年(令和5年)4月22日(土) 10:00～10:40

場所：Web会議

出席者数：16名(委任状出席者7名含む)

議案内容：第1号議案 2022年度(令和4年度)事業報告

2022年度(令和4年度)に実施してきた事業活動を報告し、全員異議なくこれを承認し、本案は可決された。

第2号議案 2022年度(令和4年度)の財産目録、貸借対照表、収支計算書報告

2022年度(令和4年度)の財産目録、貸借対照表、収支計算書報告を示し説明した上で承認された。

第3号議案 2023年度(令和5年度)事業計画

2023年度(令和5年度)の事業計画について報告し、その内容と共に、事前に理事会で議論された議案も加えて承認された。

第4号議案 その他

三田村理事より大空小学校での活動費用の計上状況について質問があり、中川理事長より2021年度(令和3年度)に処理されている旨を回答した。

鈴木会員より今後の総会是对面重視で行うことが望ましい旨の提案があった。

三田村理事よりジオカーニバルは昨年から日本応用地質学会関西支部との共催である旨、さらに次年度以降の開催持続を模索しているが、予算の単年度化による手続き増大や主催する人員の更新難航等で今回が最後になる旨の説明があった。

上記事項に対し、出席者全員がその内容を確認した。

第5号議案 議事録署名人の選任の件

議事録署名人について、山本副理事長と中島理事が議長より指名され、全員の承認を得た。

V 理事会の開催状況

(1) 名称：理事会

日時：2023 年(令和 5 年)4 月 22 日(土) 10:40 ～ 12:00

場所：Web 会議

出席者数：10 名(委任状出席者 4 名含む)

議案内容：第 1 号議案 ジオ・カーニバルの参加について

昨年の令和 4 年 11 月 6 日(土)と 7 日(日)に大阪市立自然史博物館でジオ・カーニバルが開催され、その内容と第 22 回こどものためのジオカーニバル企画委員が収集・解析したアンケート結果を中島理事より報告した。

令和 5 年 11 月 4 日(土)と 5 日(日)に大阪市立自然史博物館で開催予定のジオカーニバル参加申込みについて、中島理事から参加を申し込む旨の説明があった。

三田村理事より日本応用地質学会関西支部がジオカーニバルに出展すること、今年が最後の開催になることを報告した。

これら事項は全員異議なくこれを承認し、本件は可決された。

第 2 号議案 出前講座の開催

中学校対象 1 件の出前講座の開催について、中川理事長より令和 4 年度状況に関する説明があり、本年度も出前授業の要望があれば対応していく旨が報告された。

また、実験資材の運搬について、今後は郵送等を考慮することを報告した。

本案については全員異議なくこれを承認し、本案は可決された。

第 3 号議案 浅層地下水利用の検討

浅層地下水利用について、中川理事長より大空小学校で行った既存井戸の揚水システム化の進行状況、浅層井戸を今後掘削して井戸システムを水平展開したい旨を報告した。また、TOTO 水環境基金に令和 4 年 10 月に申請したが、採択されなかった件を報告し

た。

基金の申請書については、吉田監事より TOTO 水環境基金に不採択の理由を聞くこと、三田村理事より「定量的」を KPI と捉えて申請書を書くこと、さらに水資源や防災と親和性の高い SDGs の一環として周辺住民への井戸の啓蒙・普及活動を行う回数と説明した人数を KPI とすること、戟専務理事より達成項目を複数年で分けて数値化する事業計画の書き方が有利であること等の意見・提案があった。また、三田村理事からは「止水板による地下水位低下と地下水の排水を併用した大規模液状化対策例」が紹介され、申請書に井戸を利用した排水を書くことも有効という提案も寄せられた。

これらの意見・提案を受け、浅層地下水利用ワーキンググループは今後の TOTO 水環境基金への再提出を含めて申請内容を再検討することになった。

これらの事項は全員異議なくこれを承認し、本案は可決された。

第 4 号議案 議事録署名人の選任の件について

議事録署名人について、議長から本日出席の中川理事長と吉田監事の 2 名を指名したところ、全員異議なく承認し、本案は可決された。

第 5 号議案 その他

10 月からのインボイス制度は、一般的には取得が進んでいる状況説明が鈴木会員から、TOTO 水環境基金との関連では不要である説明が三田村理事からあり、今後は関係諸機関にヒアリングして対応を決めることになった。

なお、上記議論の際には山本副理事長より一般社団法人等に移行するメリットについて説明があった。

吉田監事より NPO 法人 地中熱&地下水資源活用 NET が紹介され、当 NPO とのコラボに関する提案があり、今後内容を確認しながら検討していくこととなった。

(2) 名 称：臨時理事会
日 時：2024 年(令和 6 年)3 月 30 日(土) 16:00 ～ 16:15
場 所：Web 会議
出席者数：9 名(委任状出席者 5 名含む)

第 1 号議案 理事長の選任について

理事長 1 名の選定を行いたい旨を諮ったところ、
全員の一致により中川康一を理事長に選定した。

第 2 号議案 議事録署名人の選任の件について

議事録署名人について、議長から山本理事と長谷
川理事の 2 名を指名したところ、全員異議なく承認
し、本案は可決された。

セミナー事業：第 23 回 こどものためのジオカーニバル

日 時： 2023 年(令和 5 年)11 月 4 日(土)と 5 日(日)

場 所： 大阪市立自然史博物館(地下鉄御堂筋線「長居」駅から東へ約 800m)

参加者： 和田昌泰・吉田光臣・鈴木正彦・政岡邦夫・長谷川俊樹・中川康一・中島載雄、

【特別参加】中島祐子（以上、敬称略）

当 NP0 における「第 23 回 こどものためのジオカーニバル」への参加は、今年で 12 回目になります。

第 23 回のテーマは「土と地下水と液状化」で、ブースで行いました。今回は日本応用地質学会関西支部が共催となりましたが、予算の単年度化による手続き増大や主催する人員の更新難航等で最後の開催になってしまいました。

当 NP0 は第 23 回までのノウハウを生かし、今後同様の催事があれば積極的に参加し、子供達の地下水や土に対する興味を少しでも広げたいと考えています。

出前授業：奈良市立富雄中学校第 1 学年特別授業 地震の発生と被害

奈良市立富雄中学校で行う出前授業は、平成 27 年に行って以来、今年で 6 回目になります。

日 時： 2024 年(令和 6 年)2 月 28 日(水)および 29 日(木)

奈良市立富雄中学校第 1 学年の全クラス

場 所： 奈良市立富雄中学校

講 師： 中川 康一 補助：中島 載雄、中島 祐子

実験装置： リクイファくん(液状化実験装置)

真空ポンプを用いた砂の強度増加実験装置



| | 出展名 | 内 容 | 出展者名 |
|----|---------------------------------|--|-----------------------------------|
| 1 | 体験！ほたるいし | ラピュタの飛行石？！うーん、ちょっと違うけど、磨いて自分だけの宝石をつくりましょう。つくったものは持って帰れますよ。 | きしわだ自然友の会・ きしわだ自然資料館 |
| 2 | 土と地下水と液状化 | 土を対象とし、土の種類によって水の通り易さが異なること、粒の大きさの違いで地層ができること、地表付近と地下深部で硬さが異なること、地震時に液状化が変わることを見せ、土に興味を持ってもらうようにします。 | 特定非営利活動法人 地盤・地下水環境NET |
| 3 | 3D星図を作ろう！ | 星座の星たちは夜空のスクリーンにベタッと張り付いているわけではありません。宇宙に広がる星たちの様子を3Dの星図を作って立体的に見てみましょう。今までと違った目線で見ると星座はどのように見えるかな？ | 鹿児島大学 中川研究室 |
| 4 | 簡易マジックシアターをつくって、アンモナイトのくらしを探ろう！ | 簡易マジックシアターをつくって、アンモナイトのなかがどうなっているのか、探ろう！からのなかにはアンモナイトが生活するための秘密がみつまっているよ。みんなで調べてみよう！ | 池田 正・大西 清美 |
| 5 | 軽石・スコリアのでき方を実験で再現しよう | 軽石やスコリアは、火山の噴火でできる穴がいっぱいあいた石です。せっけんを電子レンジで加熱すると、軽石やスコリアと同じようなものができます。実験をしてせっけんや軽石・スコリアを比べて観察しましょう。 | サイエンスレンジャー 松村 浩一 |
| 6 | ようこそ！！ ちがくのせかいへ17 | 「虹コップをつくろう」…紙コップの底に小さく切ったCDを貼り付けて、虹（スペクトル）を見ます。「惑星パズル・恐竜パズルであそぼう」…バラバラに混ぜた4種類のパズル（惑星や恐竜のクイズ）を解きます。 | 大阪府高等学校地学教育研究会 地学伝え隊 |
| 7 | 身近な疑問～光の不思議～ | 光ってなんだろう。ふしぎに思ったことはありませんか？家でもできるかんたんな実験でみてみよう！ぜひご覧ください！ | 日本コンピュータ専門学校 気象 予報士コース |
| 8 | 手作り望遠鏡で月を見てみよう！ | 星空観察に行きたくなるワークショップを開催します！参加者は自分だけの望遠鏡を作成します！。さらに、ココでしか聞けない星空観察のポイント紹介や、星を見に行きたくなるアプリケーションの紹介も行います。 | 一般社団法人 日本天文教育普及 研究会・若手天文教育普及WG |
| 9 | 雲スタンプ de 雲の絵はがきを作ろう！ | 雲にはどんな種類があって、どんなところにあるのでしょうか？十種雲形のスタンプを使って、雲の種類やお天気との関係を知りながら、オリジナルの絵はがきを作りましょう。 | ちぎゅう教室 |
| 10 | 砂のでき方を学ぶバタバタパズル | 砂のでき方を学ぶパズルを作るよ。砂は山でできるんだよ。山の岩をつくる粒がバラバラになってできるんだ。ばたばたとパズルをめくって遊んでね。 | 大阪教育大学 地質学研究室 |
| 11 | 石材標本を作ろう | 花こう岩と大理石は世界中の国々から産出されます。各国で産出されている実際の石材を使って石材標本を作りましょう。標本はお持ち帰りいただけます。 | 株式会社 明治大理石 |
| 12 | ひるまの天体かんさつ | 太陽を見るのはあぶないです。でも、安全な観察方法がありますので、太陽の黒点を見てみましょう。また、午前中は昼間の空に金星をさがすチャレンジもします。 | 大阪市立科学館・大阪市立科学 館友の会 |
| 13 | ミニ展示「ジュニア学芸員になる方法～地学の学芸員のお仕事」 | 学芸員ってどんな人？どんな仕事をしているの？学芸員の研究というお仕事にスポットをあてて、紹介します。化石を研究する学芸員が主人公の絵本が登場します。この展示をみたら、研究する楽しさがわかるかも。 | 大阪市立自然史博物館 |
| 14 | 地形のデコボコを観察しよう | 地形のデコボコを観察して、日本の絶景を見てみよう！地形の特徴から、地域の防災を考えよう。 | 一般社団法人 日本応用地質学会 関西支部 |



ご参加いただく際の注意事項

感染症対策にご協力下さい。
会場のネイチャーホールは、花と緑と自然の情報センター2階です。博物館や植物園のチケットを買わずに入場していただけます。
混雑の場合は入場制限をすることがあります。
材料の準備の都合や待ち時間により、ご希望の体験を全て行うことができない場合がありますが、ご了承下さい。
出展によっては、時間を決めて整理券の配布や抽選を行う場合があります。当日、会場でご確認下さい。
お問い合わせは、こどものためのジオ・カーニバル企画委員会にメールでお願いします。

問合せ先 info@geoca.org
(こどものためのジオ・カーニバル 企画委員会)



令和5年度「特定非営利活動に係る事業」会計収支計算書

| 科 目 | 金 額 | | |
|----------------------|--------|---------|---------|
| (資金収支の部) | | | |
| I 経常収入の部 | | | |
| 1 会費・入会金収入 | | | |
| 入会金収入 | 0 | | |
| 正会員会費収入 | 42,000 | | |
| 賛助会員会費収入 | 40,000 | 82,000 | |
| 2 事業収入 | | | |
| コンサルタント・解析事業収入 | | 0 | |
| 原稿料 | 0 | | |
| 3 雑収入 | | | |
| ジオカーニバル謝礼金 | 20,000 | | |
| 受取利息 | 2 | 20,002 | |
| 経常収入合計 | | | 102,002 |
| II 経常支出の部 | | | |
| 1 事業費 | | | |
| 通信費(サーバーレンタル代込み) | 2,040 | | |
| 事務用品費 | 110 | | |
| 消耗品費(ジオカーニバル備品台) | 46,307 | | |
| 会議費 | 0 | | |
| 賃貸料 | 0 | | |
| 支払手数料 | 880 | | |
| 租税公課 | 0 | | |
| 旅費交通費 | 0 | | |
| 雑費 | 0 | | |
| 雑給 | 0 | | |
| 諸会費 | 0 | | |
| 外注費 | 30,000 | | |
| 支払報酬 | 55,000 | | |
| 同支払源泉 | 0 | 134,337 | |
| 2 管理費 | | | |
| 給料手当 | 0 | | |
| 同支払源泉 | 0 | 0 | |
| 経常支出合計 | | | 134,337 |
| 経常収支差額 | | | -32,335 |
| III その他資金収入の部 | | | |
| その他資金収入の部合計 | | | 0 |
| IV その他資金支出の部 | | | |
| その他資金支出の部合計 | | | 0 |
| 当期収支差額 | | | -32,335 |
| 前期繰越収支差額 | | | 388,062 |
| 次期繰越収支差額 | | | 355,727 |
| (正味財産増減の部) | | | |
| V 正味財産増加の部 | | | |
| 1 資産増加額 | | | |
| 当期収支差額 | | -32,335 | |
| 2 負債減少額 | | 0 | |
| 増加額合計 | | | -32,335 |
| VI 正味財産減少の部 | | | |
| 1 資産減少額 | | 0 | |
| 2 負債増加 | | 0 | |
| 減少額合計 | | | 0 |
| 当期正味財産増加額 | | | -32,335 |
| 前期繰越正味財産額 | | | 388,062 |
| 当期正味財産合計 | | | 355,727 |

会員動向

(令和 6 年 4 月 1 日現在)

正 会 員 : 15 名

賛助会員 :

中央開発 株式会社

川崎地質 株式会社

株式会社 東京ソイルリサーチ

事業実績

事業実績一覧表(件数)

| | 2007 | 2008 | 2009 | 2010 | 2011 | 2012 | 2013 | 2014 | 2015 |
|--------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 土壌汚染の意見書作成等 | 2 | 3 | 1 | 2 | | 1 | 2 | | 1 |
| 地下水解析 | | | 1 | | 1 | | | | |
| 地質解析 | | | 1 | | | | | | |
| 地下水開発コンサルタント | | | 1 | | | | | | |
| ビオトープコンサルタント | | | | 1 | 1 | | | | |
| その他 | | | | | 1 | | | 1 | |

| | 2016 | 2017 | 2018 | 2019 | 2020 | 2021 | 2022 | 2023 |
|--------------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 土壌汚染の意見書作成等 | | | | | 1 | | | |
| 地下水解析 | | | | | | | | |
| 地質解析 | | | | | | | | |
| 地下水開発コンサルタント | | | | | | | | |
| ビオトープコンサルタント | | | | | | | | |
| その他 | | | | | | | | |

お願い

地盤・地下水環境 NET では、趣旨に賛同いただける会員を募集しております。お知り合いの方に、是非お知らせください。

なお、入会方法は、下記にお問い合わせください。

電話 072-235-3555

[地盤・地下水環境 NET \(jck-net.org\)](http://jck-net.org)

特定非営利活動法人 地盤・地下水環境 NET